

2023年度 栃木県助産師会 総会時研修会

「母子に対する訪問看護の実践」 +3 部会交流集会

栃木県助産師会では母子訪問看護ステーション開設にむけて準備中です。昨年には成田含め3名で神奈川県母子訪問ステーション山本（山本助産院併設）を訪問し、実情の説明、様々なアドバイス、開設準備文書等の提供の確約、今後の後方支援も約束いただきました。助産師による母子の訪問は、新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問、訪問型の産後ケア等、自治体による公的サービス、地域助産師による自費サービスがありますが、最近では医療保険による訪問看護も推奨されています。ステーション山本の利用者は、医療的ケアがない母子が95%で、主に成長発達支援や家族の精神的支援を行っています。スタッフは助産師が大半ですが、看護師、理学療法士もおり、医療的ケア児の支援も行っています。助産師による訪問例です。小さく生まれた双胎の母親ですが、児の退院と共に、山本助産院の産後入院を利用、双子の哺乳力差等の問題から継続した支援が必要となり、NICU 担当主治医の指示で訪問看護が開始。当初は週3回の訪問で、児の観察・沐浴、ミルク哺乳量の調整、授乳時の抱き方、子どもとの遊びや触れあい、母親・父親の不安の傾聴…と生後9か月まで支援を継続した結果、母親の希望の母乳育児を達成できたそうです。昨年の助産雑誌4号に特集で紹介されています。

また併せて、助産所部会・保健指導部会・勤務助産師部会の3部会交流集会（会員全員参加の交流集会）を開催！ZOOMでお気軽にご参加ください。

今回の研修会は、CloCMiP®レベルⅢ更新用の選択研修90分、【助産所】指定研修の科目2：専門的自立的能力、産後ケア研修⑦母子保健事業・施策90分として受講修了証書も発行します（成田まで希望をお伝えください）。

日時：令和5年4月16日（日曜日）13:00～14:50（12:45から受付）

+3 部会交流集会 15:00～16:10

場所：ZOOMによる遠隔開催

スケジュール： 当日、10:30から、一般社団法人栃木県助産師会総会を開催します。

13:00～ 開会のあいさつ（会長 武藤香子）

13:05～13:20 栃木県の母子支援の現状（栃木県保健福祉部こども政策課担当者）

13:20～14:50 「母子に対する訪問看護の実践」

講師：山本詩子（山本助産院院長、母子訪問ステーション山本管理者）

15:00～16:10 3部会交流集会 コーディネーター：佐藤ひさ代（副会長、勤務助産師部会長）

藤川 智子（副会長、保健指導部会長）

参加費： 栃木県助産師会会員・学生 無料、日本助産師会会員 1,000円、非会員 1,000円

振込先： 足利銀行南河内支店 普通 2962116 一般社団法人栃木県助産師会 代表理事 武藤香子

参加申込み：下記の項目について、研修会担当（成田）まで、メールでお申し込みのうえ、参加費が必要な方は振り込みをお願いします。開催近くなりましたら、ZOOMのアドレスをお送りします。参加申し込みは開催日近くまでお受けします。**参加申し込み・問い合わせのメール送信先：snarita@jichi.ac.jp**

申し込み時の情報：お名前、職種、ご所属、修了証書発送先住所、参加資格（栃木県助産師会会員、日本助産師会会員、学生、非会員）、受講修了証書等の希望の有無

